

令和6年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市中之口農業体験公園		
管理者名	NPOはぎなみき中之口	指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日
担当課	西蒲区産業観光課		
所在地	新潟市西蒲区東小吉775番地1		
根拠法令			
設置条例	新潟市中之口農業体験公園条例・新潟市中之口農業体験公園条例施行規則		
施設概要	敷地面積：37,304㎡ 公園区域 大型複合遊具・観察舎・東屋2棟 農園区域 市民農園・体験農園・堆肥舎 エントランス区域 管理棟 木造平屋(研修室、休憩室、更衣室、トイレほか) 交流棟 木造平屋建(調理実習室、交流スペース)		

施設設置目的
中之口地区のもつ地域資源を活用し、農業体験の機会及び自然生態系に配慮した憩いの場を提供することにより、都市と農村の交流を推進し、もって地域の活性化を推進する。
管理・運営に関する基本理念，方針等
・多くの方に当施設を利用してもらうため、農業体験や農産物・特産品などの情報発信をし、さらに施設機能を有効に活用したPRに努め、農業体験公園の利用者の増加を図る。 ・施設の管理に当たっては、利用者が安全かつ公平に利用ができるように配慮し、工夫に心がける。 ・施設管理運営に当たっては、施設の効用を最大限に発揮できるように努めるとともに、管理経費の節減が図れるように最大限努力する。 ・施設管理者に対しては、常に安全管理・衛生管理に配慮するとともに、緊急時における連絡体制づくりを徹底する。 ・施設利用者の利便性向上のために、職員研修等（接客・消防訓練）を実施し、サービス体制の充実を図る。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	施設利用者(年)	44,000人以上	24,432人	C	直売所閉店の影響大きい
	貸室使用件数(年)	120件以上	72件	C	目標には届かなかったが、昨年度よりは増加した。さらなる利用増加を希望する
	利用者の満足度	利用者アンケートで「満足」が80%以上	100%	A	高い満足度を得ている
	イベント参加人数	2,800人以上	2,146人	C	新イベントを実施するなど工夫している
財 務	市の収支	使用料収入を年間400千円以上	144千円	C	貸館の利用が増加したことは評価するが、到達するよう更なる工夫を期待する
業 務	設置目的に合致したサービス提供	設置目的に合致したPR事業を6件以上実施	5件	C	利用件数を高めるために、更なる工夫を期待する
	業務仕様書に定める事項の遵守	その他業務仕様書に定める事項の遵守	適正に順守	B	
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故及び火災発生時に適切な対応ができるよう連絡体制の整備と防災訓練の実施	1件	B	
人 材	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	適正に順守	B	
	配置人員のスキルの習得度	職員研修を年1回以上実施	1回実施	B	

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

※評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を、「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

(アピール事項)

施設利用者数の増加に向け、施設PR事業として4月のマルシェイベント、7月のナイトマルシェイベントを実施した。この結果、合計1,984人の参加人数があり、昨年度の施設利用者数を上回ることが出来た。また、施設の管理運営業務については滞りなく実施しており、事件事故の発生件数は0件に抑えられている。

(改善策)

施設PR事業等のイベントについて、ターゲット層の属性を改めるなど取組改善を試みる。具体的には、これまでイベントへの参加が少なかった20代～40代の若者・子育て世代への訴求を行う。これらにより公園の認知を広げ、施設利用者・貸室使用件数・使用料収入といった多項目への好循環を目指す。

所 管 課 に よ る 総 合 評 価 (所 見)

目標に到達していない項目が多いが、新たなイベントの開催や来場者への満足度の高いサービス提供について評価する。今後は、改善策にある若年・子育て世代など新たなターゲット層への啓発を進めるにあたり、来場者から評価されている項目を分析しそれを取り入れたうえで新たな事業を進めていくなど、サービスの質を一層高め、施設の利用向上を期待する。